

平成 29 年度事業報告

日本競走馬協会は、生産及び流通の改善合理化等の事業目的に資するため、平成 29 年度において次の事業を行った。

1. 臨時家畜市場の運営

第 20 回セレクトセール

開催場所 ノーザンホースパーク

開催日 7 月 10 日 (月)・7 月 11 日 (火)

【セレクトセール 2017 の結果】

市場	上場頭数	売却頭数	売却率
1 歳	242	216	89.3%
当歳	220	190	86.4%

2. 海外研修

- (1) 米国競馬に対する見識を広めるため、11 月 2 日から 9 日間、13 会員から 20 名が参加し、カリフォルニア州のデルマー競馬場で開催されたブリーダーズカップを観戦するとともに、ケンタッキー州レキシントン周辺の牧場とせり市場を視察した。
- (2) セレクトセールの一層のレベルアップを図るため、11 月 2 日から 9 日間、実務担当者 7 名が米国のファシグ・ティプトン社及びキーンランド協会のせり市場の運営方法等を調査した。
- (3) 海外主要レースにおける国内産馬の活躍を視察するため、12 月 8 日から 4 日間、会員等 5 名が参加し、香港のシャンティン競馬場で開催された香港国際競走を観戦した。

3. 種牡馬 DVD 制作事業

本事業の 10 周年記念版「Stallions in Japan 2017」の販売を実施するとともに、その売り上げを引退名馬繋養事業に寄附し、引退馬繋養を支援した。

平成 29 年度の「Stallions in Japan 2018」は、内容、ジャケットを通常版に戻し、優良種牡馬 98 頭、功労馬 14 頭の映像を収録し、DVD とブルーレイディスクのセットで関係者へ配布した。また、功労馬並びに希望種牡馬についてはインターネット上に公開した。

4. 海外競馬関連書物翻訳出版事業

我が国における競走馬生産の振興に資するため、エリザベス女王と競馬との関わりを貴重な写真とともに綴った「女王陛下のお愉しみ 競馬はいかにエリザベス女王を虜にしたか」を 1,000 部翻訳出版し、関係者に配布した。

5. 引退名馬繫養展示事業

引退した重賞競走勝馬の功労に報いるため、引退名馬繫養展示事業に対し助成した。

6. 馬産地競馬振興対策事業

ホッカイドウ競馬の振興に寄与するため、馬産地の行う支援対策事業に対し助成した。

7. 会報の発行

協会の主要行事、会員インタビュー、関連業界の動向並びにセール取引馬の競走成績などの情報を会員等に提供するため、第30巻第1号～第6号まで発行した。

8. 市場取引馬の競走成績等の情報提供

インターネットホームページを通じ、セレクトセール取引馬の競走成績、セールに関する最新情報、協会が行う事業の紹介等の情報提供を行った。

9. 牧場就業促進活動事業への参加・協力

「牧場で働こうフェア」等、競馬生産関係団体が一丸となって実施している牧場就業促進活動に積極的に参加・協力した。

10. 関係諸団体との連絡調整

農林水産省をはじめ日本中央競馬会、地方競馬全国協会、日本軽種馬協会等の関係諸団体と随時連絡をとり、密接な情報交換を行った。